



Tomorrow

No. 36

明日へのバトン

Tomorrow

市報まつら No. 36
平成25年3月1日発行
87

PROFILE

稲本 ^{ゆうき} 侑紀さん

鷹島町原に住む 29 歳

妻と二人の子ども、両親と祖母の 7 人暮らし

趣味はゲームとエギング



■今月の表紙

2月3日に行われた今福神社の節分祭のひとコマ。この日は『福っ娘』として久重路遥さん（今福・仏坂、17）と川原愛佳さん（今福・恵比須町、17）が桃色の羽織袴姿で「鬼は外！福は内！」と元気に豆をまき、境内に集まった氏子など約30人はたくさんの福をつかもうと小袋に入った豆を拾い集めていました。この豆まきは、同神社のほかにも町内の3カ所で行われました。

※次は、松本拓郎さん（福島・里）にバトンタッチ！

○職業・仕事内容
JAながさき西海松浦営農経済センター営農指導課の畜産担当をしています。
主な業務としては、子牛の出荷販売指導や各和牛改良組合の事務局などです。多くの農家の皆さまに支えられどうか頑張っています。

○目標・夢
昨年10月に第10回全国和牛能力共進会がハウステンボスで開催され、長崎県が総合で第4位に輝きました。次回の大会は宮城県で開催されます。実家でも牛を飼っているので、大会に向けて牛の手入れの技術などを習得し、出品者として参加することを目標に頑張っています。

■人の動き

※（ ）は、前月との比較

人口	25,127
	(- 38)
男	12,012
	(- 16)
女	13,115
	(- 22)
世帯数	10,336
	(- 16)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成25年2月1日現在

■編集室から

やっと3月、春です。超寒がりの私にとっては、待ち遠しかった春です。まだまだ肌寒い日もあります。街路の花や緑を見ると春を実感します。

3月はひな祭りや卒業式、4月には入学式。市内でも春らしいイベントが次々と待ちうけています。

この時期は、卒業・入学や進学・就職など、何かしら環境の変化を感じることも多いですね。「別れ」や「新しい出会い」などを経験し、複雑な思いが重なる時期ですが、どちらの出来事も前向きにとらえたいですね。くわ

イラスト
健



長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

市報まつら 平成25年3月号 24

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは：47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは：48-3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷／有限会社タイプライ印刷